令和４年度 第１回ふるさと館運営協議会顛末

日　時：令和４年５月25日（水）午後３時00分～4時00分
場　所：飯山市ふるさと館　学習室
出席者：千坂経悦、武田　誠、大日方良彰、大口今朝志各委員
　　松木教育長、田中文化振興部長、事務局３名
欠席者：木原利幸委員
進　行：田中部長

１　開　会
（部　長）令和４年度、第１回運営協議会を開会します。

２　あいさつ
（教育長）教育現場では、10年ほど前から「郷土学習、ふるさと学習」が根付いている。令和７年度の小学校の統合を前に、学区内の宝ものをどうしていくかが課題。ふるさと館がその核になり、よりどころとなれるようにしていければ。たくさんのご意見を頂戴したい。

３　自己紹介
４　会長及び職務代理者の互選
　会長　千坂 経悦　　職務代理者　武田　誠
（１）会長あいさつ
「学校統合による小中連携プログラムはぜひ高校も視野に。また、高校で行われている課題研究は、これまで理系が多かったが最近文系も多くなってきている。地域学習の機運を感じている。」
（２）職務代理者あいさつ
「地域唯一の博物館なので、地域の子ども達をはじめ広く発信をめざし、また高齢者の生きがいにもつながる活動を期待したい。」

４　協議事項（進行：会長）
①　令和３年度事業報告について
（事務局）資料に基づき説明
（会　長）質問等ありますか。
（会　長）友の会の会員は現在何名か？
（事務局）現在118名です。
（委　員）見学体験一覧表にある市外の学校の中の、武蔵野市や松本市の学校もセカンドスクールでの来館か？

（事務局）いいえ。こちらの学校は、社会科見学等単独の来館で、ふるさと館見学の他「手漉き和紙体験」「仏壇通り見学」等も加えながら飯山市内においで頂いている。

② 令和4年度ふるさと館事業計画について

（事務局）資料に基づき説明

（会　長）質問等ありますか。

（会　長）夏の企画展「北信濃飯山の祭り」は具体的にどんな展示になるか。

（事務局）5月開催の五束の御柱は7年に一度、7月には3年に一度の小菅の柱松も予定されている。文化財にも指定されるこれらの祭りなどを、資料にて紹介していきたいと思っている。

（会　長）　担い手不足だけでなく、祭りそのものが減少傾向にあるように思う。例えばだが、祭りで行われる舞や神楽・笛太鼓のお囃子を、実演・体験できないか。音や動きのあるものを見学・体験する機会があるとよいのでは？なちゅらのステージも良いかも。

（事務局）検討してまいりたい。
そのほか来年の企画展に向け、何かご意見ご提案はないですか？

（教育長）学校統合にあたり閉校する学校や学校区を取り上げた企画展を提案したい。

（事務局）具体的にどんなふうなイメージ？

（教育長）例えば、令和5年度に2校紹介し、6年度に2校、というふうに分けたらどうか。学校には、地域の美術品などの資料もあるし。

（委　員）校歌の銘板や門柱など、さまざまなものがあるのでは？

（事務局）ご意見等を参考にすすめていきたい。

（会　長）他には？

（委　員）　柳原音頭や秋津小唄など、各地域を伝える芸能歌謡があるが、歌詞や踊り方、実際に踊っている映像など資料保存していく必要があるのでは？

（事務局）調査していきたい。

5　その他

6　閉　会

（部　長）それでは、これで第1回運営協議会を閉会します。本日はお忙しい中ありがとうございました。